

# 潮かせ

うしおかせ

<https://yorii.city-niigata.ed.jp/>

新潟市立寄居中学校学校だより

令和7年2月14日（金）発行

教育目標

【生きがい 思いやり 自治の力】

## すべてが栄養剤

岡崎 伸三

3年生の皆さん！ 間もなく寄居中という学び舎を離れ、新しい生活が始まりますね。

これからの新しい3年間で、みなさんの人生で、恐らく一番自分を成長させることのできる時期だと確信しています。それは、3年後に就職するにせよ、進学するにせよ、これからの生活は、みなさんの将来を左右するベースになるという意味です。

この新しい3年間に吸収する知識、あるいは技術を、みなさんは自分をより成長させるための貴重な「栄養剤」と考えください！ 「栄養剤」が体内を素通りし、栄養にならないで外へ出てしまうか、あるいは血や肉にまざって、本当に栄養となるかどうかはみなさんの「心がけ」一つにかかっています。勉強する姿勢も、受け身で消極的であっては、せつかくの「栄養剤」も、その効果は弱くなりますよね…



3年生の皆さんは、今、これから始まる新しい生活に、大きな期待を持つと共に、学習内容やその他にいろいろ漠然とした不安感ももっているのではないのでしょうか？ 中学校時代、「あまり熱心に勉強しなかったから…」とか、「もう失敗したくない…」とか、「自分以外はみんなりっぱに見える…」など様々ありますよね。僕も思い返すと、そんな不安感は常にありました。

でも、みなさん、こう考えましょう！ スタートにいる者たちは、まったく同じ条件下であり、差は何もないのだ、これからが大切なのだというように…。

有名な中国の学者、孔子が『論語』という本の中で、こう述べています。

**“往く者は諫むべからず、来たる者はなお追うべし”**

この意味は、“過ぎ去ったこと、過去のことをくよくよ言っても仕方がない。それよりも将来のことに目を向け、注意して、前の失敗を繰り返さないようにすることのほうがより大事だ” という意味です。



目を将来に向ければ、勉強も、校外活動も、友人づき合いも、新しい生活ではすべてが「栄養剤」になるはずですよ。

みなさんのネクストステージが充実したものになるよう、心から願っています。



# 〈12月・1月のスナップ〉

授業の様子を紹介します。



## 【1年生 家庭科】



## 【2年生 調理実習】



## 【3年生 英語】

